

「夜間中学」「公立中学校の夜間学級」ってどんなところ？  
もう一つの学びの場、夜間中学を知りたいと思いませんか？



夜間中学 ドキュメンタリー  
『こんばんはⅡ』上映会  
&

講演：夜間中学とは  
質疑応答・意見交換

日時：2025年3月22日(土) 13:30～15:30

場所：ひらつか市民活動センター A/B 会議室  
平塚市見附町 1-8 平塚駅西口から徒歩 7 分

主催：横内プロジェクト 共催：相模原の夜間中学を考える会  
神奈川・横浜の夜間中学を考える会

後援：平塚市教育委員会・相模原市教育委員会

入場無料 定員 60 名

参加希望の方は事前に下記の form でご連絡ください。

締め切り 2025年3月15日(土)

連絡先：090-1804-8611(おたに大谷)



# 『こんばんはⅡ』とは

『こんばんはⅡ』は、夜間中学に通う生徒たちの姿を追った感動的なドキュメンタリーです。義務教育を修了できなかった人々や、修了しても中学での学びが十分にできなかった人々、外国から来た人々が、再び学びの場に戻り、夢を追いかける姿を描いています。多様な背景を持つ生徒たちが、学び直しを通じて新たな人生を切り開く様子が丁寧に描かれています。

このドキュメンタリーでは、教師たちの熱意と生徒たちの努力が交錯し、心温まるエピソードが数多く紹介されます。特に、言葉や文化の壁を乗り越えて学ぶ外国人の生徒たちの姿は、視聴者に深い感動を与えます。また、夜間中学の意義やその役割についても詳しく紹介されており、人々にとっての学びとは何なのかということを考えさせられます。

監督の森康行氏は、夜間中学の現場に密着し、生徒たちのリアルな声を拾い上げています。ナレーションを担当する大竹しのぶさんの温かい語り口も、作品に深みを与えています。『こんばんはⅡ』は、学び直しの大切さや、人と人との絆の尊さを伝える作品であり、観る者に勇気と希望を与えてくれることでしょう。



## 夜間中学って？

夜間中学は、義務教育を修了できなかった人々が学び直すための場です。夜間中学には「公立夜間中学」と「自主夜間中学」の2種類があります。

**公立夜間中学**は、主として地方自治体が運営する正規の学校で、教員免許を持つ教師が授業を行います。卒業すると正式な中学校卒業資格が得られます。戦後の混乱期に、昼間に働く子どもたちのために設立されたのが始まりです。現在では、全国に53校が存在し、各都道府県や指定都市に少なくとも1校設置されるよう推進されています。

一方、**自主夜間中学**は、ボランティア団体や市民グループが運営する学びの場です。公立夜間中学と異なり、卒業資格は得られませんが、学びたい人々に対して柔軟な学びを提供しています。年齢や国籍を問わず、学び直しを希望する人々が集まり、無料で授業が行われることが多いです。自主夜間中学は、特に公立夜間中学が設置されていない地域で重要な役割を果たしています。

夜間中学は、教育の機会を広げ、多様な背景を持つ人々に新たな学びの場を提供する重要な役割を果たすとともに、義務教育段階の学びが十分になされていない人々たちにとっての最後のセーフティネットとなっています。

## 神奈川県内の夜間中学について

神奈川県には3つの公立夜間中学があり、横浜市・川崎市・相模原市に設置されています。以下のような特徴があります。 ○月曜から金曜まで授業があります ○中学校の10教科を学習します ○夕方の5時ごろから9時ごろまで授業があります ○その人に応じた授業をします ○すべての課程を修了すれば、中学校卒業となります

どんな人が入学できるかというと、 ○長期滞在資格や在留資格のある外国籍の人 ○小学校や中学校を卒業していない人 ○中学校を卒業したが、いろいろな理由で学びなおしをしたい人 などです。

開級して3年目の相模原市立大野南中学校の夜間学級は、相模原市を含む近隣15の自治体からの生徒を受け入れており、広範な地域から学びなおしを希望する人々に対して門戸を開いています。これにより、多くの人々が教育の機会を得ることができるようになっています。